

社協だより

まんのう

2010
12月発行
VOL.18

社協だより まんのう

2010年12月発行 第18号

つながる思いやり
赤い羽根共同募金運動

元気ふれあい
ほっと安心

地域で共にいきる まちづくり

共同募金受配事業

善意の寄付

ありがとうございました。
地域福祉に活用させていただきます。

平成22年9月1日から平成22年11月30日

敬称略・順不同

個人

吉野下 久元 武	勝 浦 森本智津子	東高篠 宮武テル子	大阪府高槻市
宮 田 細川 和代	四 條 木村 道雄	造 田 中川 勝	井上 始
七 箇 森藤ヨシミ	造 田 宮下 義則	公 文 長谷川智嗣	高知市北本町
吉 野 齊藤 祐一	西高篠 豊嶋 清秀	勝 浦 佐野 篤志	増田 克彦
貫 田 齊藤 幸信	吉野下 山下 正	高松市国分寺町	団 体
真 野 石崎 勉	造 田 三好 順一	近石 明	讃岐歌友会



多額の寄付をしていただきました谷口キウ工様
(真野)に感謝状が贈られました。



第一生命労働組合東四国支部より
車椅子1台が寄贈されました。

募集 一日福祉

まんのう健康・福祉まつり

第5回 開催のお知らせ

日 時 平成23年3月20日(日) 10:00~14:00

場 所 満濃農改センター

内 容 ・介護事業所紹介 ・健康コーナー
・子育て、遊びコーナー ・バザー 他
(予定)



実行団体
募集中

申込〆切
23年1月14日

詳細は後日チラシ等でお知らせします。
大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

イラスト:山本恭子さん

町社協では、ひとりで外出することが困難な方や、家に閉じこもりがちな方が、「福祉まつり」に安全に楽しく参加していただくことを目的に「一日福祉事業」を実施します。この事業は介助を必要とされる人へのボランティアによる援助や車椅子の無料貸し出しを行います。又、町社協のリフト車での送迎も行います。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。あなたも地域のハンデキャップのある方をお誘いして参加されませんか？



日 時 平成23年3月20日(日)
10:00~14:00

場 所 満濃農改センター

申込締切日 平成23年2月28日(月)

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1<役場仲南支所内>
☎ 0877-77-2991 FAX 0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

ホームページ: <http://www.manno-syakyo.jp/>

受賞 おめでとうございます

10月26日(火)に開催された、第57回香川県社会福祉大会において長年、地区の福祉活動の活性化に努められた下記の5団体が香川県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

まんのう町社会福祉協議会	長炭支部
まんのう町社会福祉協議会	吉野支部
まんのう町社会福祉協議会	神野支部
まんのう町社会福祉協議会	四條支部
まんのう町社会福祉協議会	高篠支部



さまざまな地域活動に取り組んでいます。



▲神野支部 ふれあい紅葉弁当



▲高篠支部 公民館まつり
だんご汁接待



▲四條支部 防災訓練



▲吉野支部 ボランティア研修



▲長炭支部 クリスマスのつどい



講師 鎌田 敏 先生

2人1組になって両方の出した指の合計が7になればOKで握手をしていく。時間内に何人と握手できるかというゲーム。



セブンじゃんけんで盛り上がる会場!!

町内の福祉関係者が集い、第5回まんのう町社会福祉大会が行われました。この大会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、毎年行っています。
式典では、長年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の顕彰が行われました。また、命見守りほつと安心のモデル集落事業の実施報告や「まんのうに生きる!」と題してこの元氣研究所所長鎌田敏先生による講演が行われました。
最後に大会宣言が採択され、来場していただいたみなさんと地域福祉に取り組む決意を新たにしました。

まんのう町社会福祉大会

まんのう町社会福祉大会

まんのう町社会福祉大会

12月11日
町民文化ホール

大会宣言

長引く経済不況による社会不安の増加、急速な少子高齢化や過疎化、近隣や家族のつながりの希薄化に伴う社会的孤立など、地域を取り巻く環境は、より深刻さを増し、現行の福祉の仕組みだけでは対応しきれない生活課題が増大しています。このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と連携し「元氣 ふれあい ほつと安心」地域でともに生きるまちづくりに向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○一人ひとりのまんのうに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十二年十二月十日

第5回まんのう町
社会福祉大会

社協会長表彰者 (順不同・敬称略)

民生委員表彰

白川 訓弘

社会福祉団体役員表彰

安藤 要
田邊 實
長谷川 富子

社会福祉事業の奉仕者及び団体表彰

有信 隆雄
五味 孝
鈴木 容子
高尾 多津子
西山 アヤエ
西山 史子
丸井 勇
山内 春義
ふるさと岸上かわせみの会
帆山自治会

在宅介護者表彰

泉田 フミ子
今川 艶子
大西 キミコ
小林 智恵子
三原 アサエ
宮武 芙美子
福崎 桂子



◀会長より表彰状を受け取る
大西キミコ様(右)

家族と共に

大西キミコ

夫は、長い間農業で2人の子供を育て、孫が生まれると幼稚園から高校と学校の送り迎えや学校の行事に参加したり、病気の時は、病院に連れて行くなど面倒を見ていました。孫も成長し、やつと楽になり、ゆつくりできると思っていた矢先、脑梗塞になりました。治療は行いましたが、不穏、興奮、徘徊と異常行動が始まり「病気の夫」ではなく、どうしようも、悩み、心労と不安の日々、一時も目が離せない介護でしんどかった。

心身共に疲れ果てていたこの時期、家族や親戚の援助に助けられました。本当にありがたかった。また、介護保険事業所の方々には、病状に応じた的確な対応に感謝しています。この大変な時期を皆さんの援助で乗り越えたことで今があります。

現在、夫の状態は、徘徊から車いす生活さらに寝たきり状態と変化し、食事、流動食になり、訪問医療、訪問看護、デイケアの入浴を利用しています。孫の結婚式には、ショートステイを利用し、写真の夫と参加できました。

夫は健康な時から「老後病気になるっても自宅にいたい。」と家族の前で言っていました。「長年過ごした住み慣れた自宅、いつも顔を見られる距離にいられることは、心穏やかに過ごせます。夫の言葉を叶えさせてあげることが私の生きがいとなりました。81歳の私が主になり家族全員で介護しています。孫も自分の部屋ではなく、隣の部屋で寝て、出勤前には、おじいちゃんいってくるよ」とおでこにさわり声をかけてくれます。夫は、返事はしないけれど小さい頃からかわいがった孫や家族に囲まれて、今日穏やかな日々を過ごしています。

赤い羽根共同募金

街頭募金

10月1日、赤い羽根共同募金運動のスタートに合わせて、マルナカまんのう店、マルヨシセンター満濃店にて街頭募金を実施し、夕刻の短い時間ではありましたが多くの方にご協力をいただくことができました。一人ひとりの優しい気持が集まれば、地域福祉を推進する大きな力になります。共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



共同募金バザー

共同募金バザーとしてポップコーン、綿菓子、ジュースなどの販売を行いました。かりんまつりでは「野菊の会」の皆様ボランティアとしてご協力をいただきながら、また町文化祭では参加団体の皆様との交流を楽しみつつ、募金活動を通じて地域の大勢の方とふれあうことができました。募金にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



募金実績

● 街頭募金 **7,763円**
10月1日(金) マルナカまんのう店
マルヨシセンター満濃店

● 共同募金バザー **94,190円**
10月24日(日) 「第5回まんのう町かりんまつり」(かりんの丘公園)
11月21日(日) 「第5回まんのう町文化祭」(満濃農改センター)



地域福祉推進委員会だより

琴南

去る9月24日(金)に琴南公民館に於いて、琴南地域福祉委員研修会が開催されました。各地区の自治会長をはじめ福祉委員、民生委員の皆様にご参加いただきました。



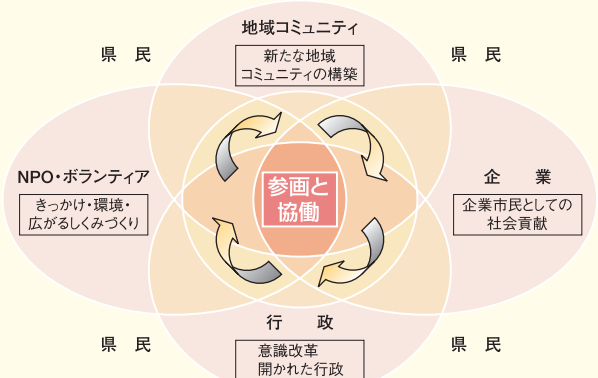
香川県健康福祉部 健康福祉総務課 古井秀樹 課長補佐を講師に「地域福祉の進め方について」というテーマで、香川県の地域福祉支援計画をはじめ、地域福祉の考え方や住民参加によるコミュニティづくり支援についてのご講演をいただきました。



また、事業の一環として、11月に総合センター・琴南公民館、12月には琴南農改センターと3回「男性料理教室」が実施されました。講師として食生活改善推進協議会大塚会長を中心に各地区のヘルスメイトの皆さんのご指導のもと、季節の食材を使った基本的な「和えもの」やさつとつくておいしい「チャーハン」、ご飯が進む「豚肉の生姜焼き」など、調理法はもちろん調味料の量り方などの調理の基本から実習しました。



共助の社会のイメージ



県「共助の社会づくり推進プラン」より

満濃地域福祉推進委員会では、県総務部県民活動・男女共同参画課ボランティア・男女共同参画推進グループの旭由美子先生を講師にお迎えし「共助の社会づくり」についての研修会を行いました。会場となった満濃農村環境改善センターには、福祉委員の代表の方や地域福祉推進委員129名が参加しました。

共助の社会づくりを進めるためには、地域住民の共通した理解により、誰もが地域社会の担い手として、ボランティア・NPOや地域コミュニティなどの活動に積極的に参加し、互いに助け合ったり、また「自分でできることは自分で、人ではないことは地域や仲間、そしてみんなで」、解決していくことが大切だということを学びました。

満濃



▲ 藤原淳子様による講話



▲ 炊き出し講習



▲ 最後に試食



▲ 婦人消防団による炊き出し協力

9月25日(土)仲南公民館にて第1回福祉委員研修会を開催致しました。今年度は、日本赤十字社香川県支部参事 藤原淳子様をお招きし、非常食の炊き出し、講話「赤十字と赤十字事業について」、とつさの時に学びたい救急法 三角巾を使つた包帯の巻き方について学びました。当日は、日赤まんのう町分区分部(代表 平尾正乃)の協力を得て有意義な研修会となりました。

又、12月より各自治会福祉委員代表において調査していただいた名簿をもとに80歳以上の方がいる世帯にお祝いを兼ねて、声かけ、見守り活動歳末友愛訪問を致します。

安心して暮らせる町づくりを推進する為、福祉委員を中心としてこれから益々活動が期待されます。

仲南

香川県老人クラブ大会

11月30日 サンポートホール高松

老人クラブ

がんばってます!!



県老連会長表彰 受賞 亀田 正さん(四条)

長年の功績に対し、香川県老人クラブ連合会会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

プラス5人作戦達成クラブ表彰

吉野第2老友会
神野第4延寿会
四条第2長寿会
春日長寿会
本目さくら会
買田老人会
佐文幸会



県老連グラウンドゴルフ大会

11月9日

瀬戸大橋記念公園

6位入賞 末久 忠さん(吉野)

512名の選手の中からみごと6位に入賞されました。おめでとうございます。



スポーツ大会開催

それぞれの大会には他支部からの応援選手も出場し、3支部間の交流が深まりました。

10月1日(琴南中学校)
約270名参加

11月6日(仲南小学校)
約330名参加



単位クラブレポート

しめやかに、慰霊祭

神野延寿会 会長 渡辺 善弘さん

神野地区には第1延寿会から第4延寿会まで4つの単位クラブがありますが、主な活動は神野延寿会として合同で行っています。

毎年秋には、過去1年間に亡くなられた会員の慰霊祭を開催しています。本年は、去る9月9日に栗田副町長、北山教育長さんをはじめ多数の来賓の参加をいただき、地区内5ヶ寺のご協力のもと、故人13名をしのびご冥福を、また全会員の健康と発展をお祈りしました。



役員のみなさん

介護予防教室

歩いて健康 知って改善

介護予防教室、塩入健康センターで歩行浴の体験を6日間開催しました。延べ79名が参加しました。

まずは、いすを使って柔軟体操をして、血圧測定・体脂肪測定・骨密度測定などをしてから温水プールで30分程度の歩行浴トレーニング。プールの流れに乗って、大股で歩いたり、腰をひねりながら歩いたりしながらの水の中ウォーキングを行いました。新しく入ったエアロバイク、ランニングマシンの説明も受けました。



エアロバイク



歩行浴

まんのう寺子屋

吉野教室開校!!

おしゃべりも 読み書きも

今回で第7期目の教室。脳の健康教室から「まんのう寺子屋」に名称を変更し、長炭公民館から「吉野公民館」に会場を移転して心機一転。学習者15名、学習サポーター8名の体制で11月2日に開校しました。

この教室では①ことわざ・物語を声に出して読み上げる②足し算・引き算の計算問題。③100あるマス目に数字コマを置いてく。これを毎週火曜日に行っています。教室以外では、宿題が毎日あります。

学習前の懇談コーナーでは、いろいろな世間話が弾み、同世代の友達ができています。修了式は3月29日です。



談話コーナー



1時限目



全体風景

障害福祉サービスとは?

障害者自立支援法に基づき、障害のある方が住み慣れた地域で安心した生活ができるようにサポートするサービスです。

まんのう町社会福祉協議会では、まんのう町から受給者証の交付を受けた方に対し、利用者との契約により次のようなサービスを行っています。

サービスの内容は・・・

1. 居宅介護(ホームヘルプ)サービス

ホームヘルパーが訪問し、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

2. 重度訪問介護サービス

重度の肢体不自由者であって、常時介護を必要とする方に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的にを行います。

登録ホームヘルパー募集!

◆応募資格

- ホームヘルパー2級以上
- ヘルパー業務の経験有
- 年齢60才未満

◆業務内容

利用者さん宅へ訪問して、身体介護や生活援助を行ないます。

ご利用の手続きは・・・

町役場福祉保険課へご相談下さい。
支給決定の後にご契約手続きを致します。

詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

連絡先 TEL 77-2997(介護福祉課)

イラスト:山本 恭子さん

いきいきふれあいサロン

吉野地区



▲亀鶴公園ちょっとおでかけ



▲交通安全教室



▲高尾清江さんの指導で毛糸モップづくり

石井輝夫さん指導のもと絵手紙に挑戦!!

吉野地区は、登録者16名、ボランティア11名で、月2回金曜日に吉野公民館で行っています。

春には花見、秋には運動会、公民館祭りでは「こんびら船々きよしのズンドコ節」を銭太鼓で披露しました。年末には、忘年会で徳島県御所の郷にもいきます。又、満濃南小学校児童2年生と春に、1年生と秋に交流会も行いました。

方言クイズ、こまわし、あやとり、だるまおとし等、昔遊びも一緒にし、美味しい給食もいただき楽しいひとときを過ごしました。感想をいただきましたので一部ご紹介致します。



わたしは、おじゃみをしました。くいずをしたり、かたたきをしたりして、たのしかったです。いきいきふれあいサロンのみなさんありがとうございました。
かわた さち

ようこそサロンへ

後山でくたくサロン

代表 末久 洋一さん

この会は、婦人会の毎月1回のおまいり、お十日後のおしゃべりから生まれました。「この頃ちょっと太ってきた…」「ちょっとでも歩こうとは思ってんやんけどなかなか」から、「ほんだら、みんなで歩かんかな」と始まりました。

そのうちに、「歩いている男性も誘ったら?」「主人残しては出にくいし…」という声もあり、だんだん広がりました。

また、「足が弱ってあまり遠くまでは…」「公民館で軽い体操やゲームもええな」「夕方すずしくなったらはどうな…」等々、いろいろな声も聞こえてきて、近くのお宮さんでの花見、森林公園や金毘羅さん、飯野山へのハイキング、公民館でのストレッチ体操や納涼花火大会など、実にバラエティーに富んだ活動を行っています。

サロンデータ

- 発 足 年 平成 20 年
- 会 員 数 19 名
- 集 落 戸 数 16 戸
- 会 場 後山公民館など
- 開 催 時 間 2～3時間程度



▲バードウォッチング



▲藤目城跡へハイキング



こんびら本宮前



こんにちは! ボランティアさん

リフト車運転ボランティア

鈴木 将元さん

～リフト車操作運転講習会～

今回は、「リフト車運転ボランティア」の鈴木将元さんをご紹介します。リフト車運転ボランティアは、原則として家族又は利用者の指定する者となる福祉車両運行事業で活躍をされています。

11月18日には、福祉自動車操作講習会を開催し、「福祉自動車操作の方法について」講師としても実技の指導をしていただきました。当日の講習会を受講した参加者3名がリフト車運転ボランティアに新しく登録してくれ今後の活躍が期待されます。

▲鈴木将元氏によるリフト車操作の指導



▲二人一組で実際に体験

子育てサロン通信

●運動会・ハロウィン・公民館まつり



運動会

子育てサロンは現在7～9組の親子が参加しています。10月には親子で運動会。玉入れ・新聞ちぎり・パン食い競争を行いました。小さなお子さんは歩行器に乗ってお母さんが押す姿は微笑ましかったです。ハロウィンパーティには、みんなで魔女に変身。神野愛育会からげんこつ飴をいただきました。

11月14日(日)は、神野公民館まつりに「むすんでひらいて」「ぐるぐるどっか〜ん」を9組の親子が出演。当日は、お父さん達もビデオ撮影に奔走。こどもさんが泣き出しちゃうハプニングもありましたが、舞台上で元気に踊ってくれました。

出演を提案してくれた子育てボランティアさんに感謝です。



TRICK or TREAT
(お菓子をくれなきゃ
いたずらするぞ)



ぐるぐるどっか〜ん

《子育てサロン情報》
毎週水曜日10時～14時 満濃農改センター
毎週金曜日10時～12時 神野婦人の家

♪♪♪ 1月の主な行事 ♪♪♪
7日(金) ミニ風づくり
12日(水) あめんぼさんの読み聞かせ
21日(金) みんなでおやつづくり
(神野愛育会・食改さんの協力)
準備がありますので、行事の際は事前のお申込みを

県外・町外から
お嫁に来て
まんのう町を
よく知らない
お母さん 歓迎!!